

初めての民泊

体験型修学旅行を受け入れ

商工観光課
にぎわい観光係
☎ 0824-73-1179

庄原市さとやま体験交流協議会では、9月6日～7日に庄原市で初めての体験型修学旅行の受け入れを行いました。

庄原を訪れたのは、大阪府河内長野市立千代田中学校の3年生231人で、到着後、まず国営備北丘陵公園でカナディアンカヌーやサイクリングなどの集団プログラムを体験。その後、クラスごとに市内6地域の75世帯に分かれて、1泊しました。

受け入れ先では、民泊受入家庭の皆さんの指導で、野菜の収穫やまき割りなどの家業体験や、収穫したばかりの野菜を使った料理体験などを実施。生徒たちは、都市生活では得られない貴重な体験をしました。

生徒たちは「収穫したばかりの野菜はとてもおいしかった」「民泊家庭の皆さんに家族のように接してもらえてとてもうれしかった」と話していました。

協議会では、民泊受入家庭の皆さんからの意見を集約し、今回の体験型修学旅行を振り返り、今後さらなる充実した受け入れにつなげていけるよう取り組みを進めます。

民泊受け入れに興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

問い合わせ

庄原市さとやま体験交流協議会事務局（庄原市観光協会内）
☎ 0824・75・0173

▼受入家庭での体験に目を輝かせる子どもたち。



▲入村式で生徒と顔合わせ。すぐに打ち解けられた。



▼受入家庭との別れ。また庄原に来てくださいね！

